

下関市入札監視委員会（第10回）審議概要

開催日時	平成19年5月22日 13:30		
場所	下関市勤労福祉会館 研修室		
委員	太田周二郎（大学教授） 岡孝（高等学校教諭） 中谷正行（弁護士） 山元太志（公認会計士）		
審議対象期間	平成19年1月1日 ~ 平成19年3月31日		
審議対象総件数	122件	（抽出工事名称）	
抽出案件	条件付一般競争入札	53件	彦島迫町七丁目400mm工業用水道管布設工事
	指名競争入札	61件	平成18年度川中綾羅木40号線道路改良工事
	随意契約	8件	下関市リサイクルプラザ処理棟プラント火災復旧工事
指名停止等の運用状況	12件17社		
低入札価格調査制度対象工事の発生状況	5件		
議事概要及び委員からの意見・質問、それに対する回答等	議事項目、意見等	別紙のとおり	
	議事結果、回答	別紙のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	特になし		

別紙

議事項目、意見・質問	議事結果、回答
<p>「彦島迫町七丁目 400mm 工業用水道管 布設工事」</p>	
<ul style="list-style-type: none"> • 布設替工事は段階的、計画的に行っているのか。 • 入札参加資格設定の理由 で総合評点 700 点未満の業者の条件を緩和しているがそれによってどのくらいの業者が資格を認められることとなったのか。 • 同じく理由 の 60 点未満の通知を受けた業者はあったのか。 	<ul style="list-style-type: none"> • 本件工事の関連では、7.2kmの区間を計画的に更新していく今回は漏水事故があったため優先的に施工した。 • 理由 に関して、2社が対象となった。結果として13社の参加であったが15~20社の参加を見込んでいた。 • 理由 に関して、対象となるものはなかった。
<ul style="list-style-type: none"> • 布設されている配水管の経年数は分かっているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> • 工業用水については、38年経つが記録はしっかり残っている。市内の水道管については100年の歴史があり記録がないものもあるが、古いものから更新しており、更新時の記録はあるので、ほとんどについて経年数は把握している。
<ul style="list-style-type: none"> • 配水管は何年もつのか。 	<ul style="list-style-type: none"> • 法定耐用年数は38年であるがそれを過ぎても大丈夫である。埋設場所の土壌の特性が影響する。古い順、漏水事故があった場所など優先順位をつけて計画的に更新していく。

<ul style="list-style-type: none"> 下関市水道局指定給水装置工事事業者は何社あるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 現在旧下関市内だと 93 社ある。
<ul style="list-style-type: none"> 理由 にある 60 点未満の評定の例はあるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 60 点未満=ずさんな工事、というわけではなく、書類の作成状況なども評価の対象であり引き取れない出来栄えというものではない。60 点未満の評定は正確な記録は持ち合わせていないが、年間 5 件あるかないか程度である。
<p>「平成 18 年度川中綾羅木 40 号線道路改良工事」</p>	
<ul style="list-style-type: none"> 工期が 8 日しかないが、工期の延長をしたのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 平成 19 年 8 月 28 日までに延長した。
<ul style="list-style-type: none"> 指名業者を選定した考え方について、なぜ条件設定が困難なのか。 	<ul style="list-style-type: none"> J R 認定の工事管理者等の配置が必要であるが、この認定資格者を把握することができないためである。
<ul style="list-style-type: none"> J R 近接工事かどうかはどう判断しているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 鉄道法の運行基準に基づく、線路から 5 m 以内という基準がある。
<ul style="list-style-type: none"> 手持ち工事の制限中の業者は入札に参加できないのか。 業者はそのことを認識しているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 指名はしない。また条件付一般競争入札には参加できない。 手持ち制限がかかる時に通知はしているが、忘れて参加できない理由を問い合わせることはある。

<p>「下関市リサイクルプラザ処理棟プラント火災復旧工事」</p>	
<ul style="list-style-type: none"> • 火災保険はあったのか。 	<ul style="list-style-type: none"> • 市有物件災害共済会に入っており共済金の申請手続き中である。84%が給付される予定である。
<ul style="list-style-type: none"> • 再発防止策は講じたのか。 	<ul style="list-style-type: none"> • 点検口を新たに4つ追加し、すぐに消火作業ができる対策を講じている。
<ul style="list-style-type: none"> • 原因は明らかになったのか。 	<ul style="list-style-type: none"> • 原因は特定されていない。プラゴミの中の混入物(不適物)によるものと思われる。